

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	中国財務局長
【提出日】	平成28年9月16日
【四半期会計期間】	第45期第2四半期（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）
【会社名】	タツモ株式会社
【英訳名】	TAZMO CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 池田 俊夫
【本店の所在の場所】	岡山県井原市木之子町6186番地
【電話番号】	0866-62-0923（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 亀山 重夫
【最寄りの連絡場所】	岡山県井原市木之子町6186番地
【電話番号】	0866-62-0923（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 亀山 重夫
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成28年8月10日に提出いたしました第45期第2四半期報告書(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)の記載事項の一部に訂正(記載漏れによる追加)すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

3【訂正箇所】

訂正箇所には_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

(1)業績の状況

(省略)

(2)キャッシュ・フローの状況

(省略)

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

(省略)

(4)研究開発活動

(省略)

(5)生産、受注及び販売の実績

(省略)

(訂正後)

(1)業績の状況

(省略)

(2)財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は137億30百万円となり、前連結会計年度比26億4百万円の増加となりました。これは、受注の増加に伴う「たな卸資産」の増加が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は95億94百万円となり、前連結会計年度比21億93百万円の増加となりました。これは、大型装置の出荷に伴う「前受金」の増加が主な要因であります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は41億36百万円となり、前連結会計年度比4億11百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による「利益剰余金」の増加が主な要因であります。

(3)キャッシュ・フローの状況

(省略)

(4)事業上及び財務上の対処すべき課題

(省略)

(5)研究開発活動

(省略)

(6)生産、受注及び販売の実績

(省略)